

## HSコードについて

平成 28 年 11 月 17 日

クリスティン エドマン

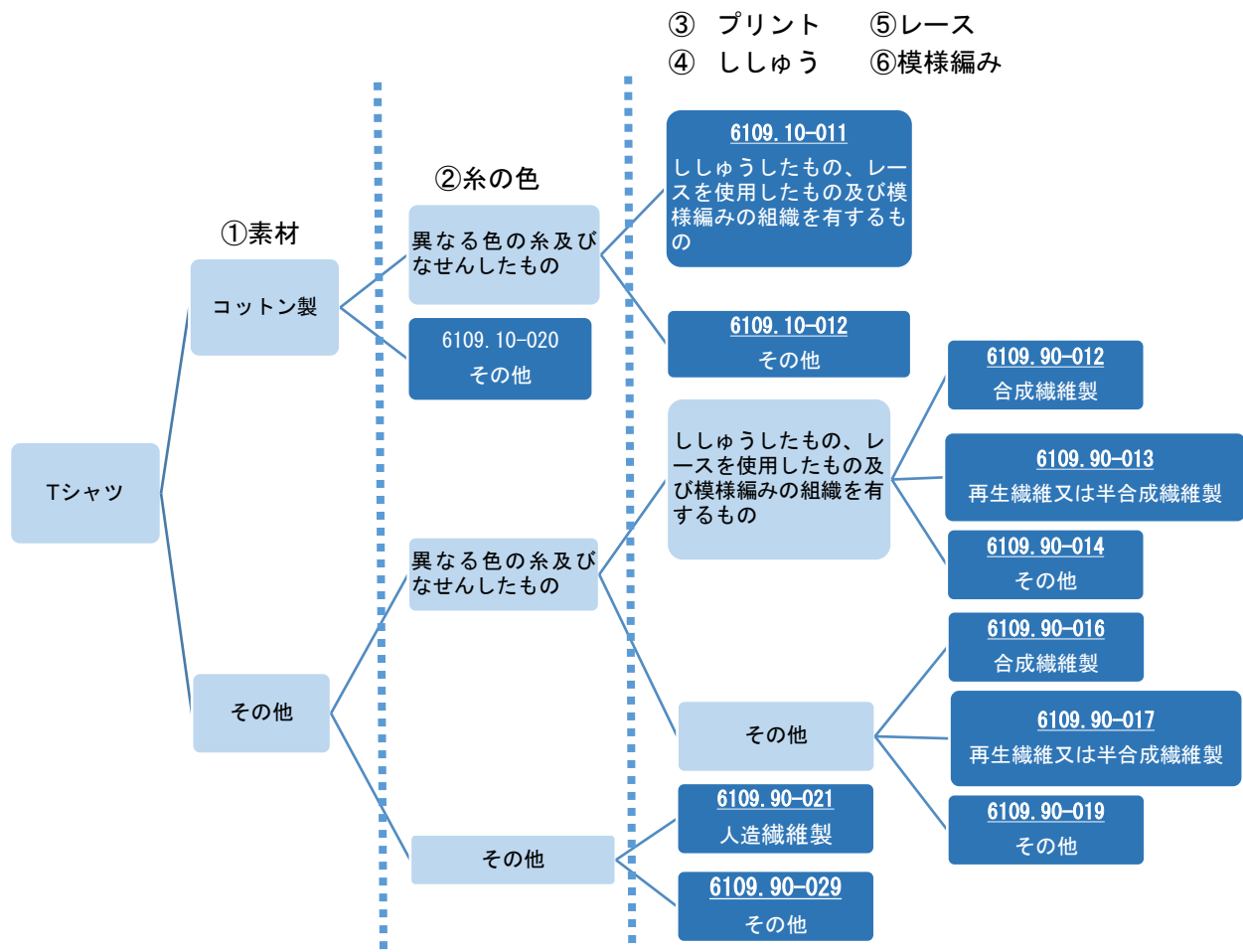
HS を決めるために輸入手続きに時間と手間がかかっており、輸入の HS コード（統計細分）を減らしていただきたい。

## 【例：Tシャツ】

<日本の場合>

HS コードの決定に少なくとも 6 個の詳細、ししゅうがある場合は 10 個以上の詳細な情報が必要。

- ① 素材
- ② 商品を構成する糸の色
- ③ プリントの有り無し
- ④ ししゅうの有り無し(ししゅうがある場合は、サイズ・ししゅうの構成・縫付 or 貼付など)
- ⑤ レースの有り無し
- ⑥ 模様編みかそうでないか

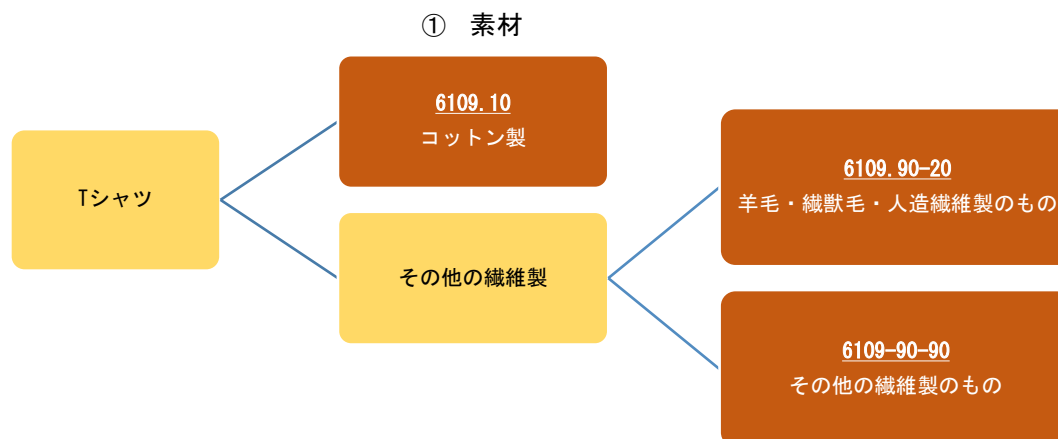


※最初の 6 桁が国際的な共通番号、最後の 3 桁が日本独自の統計分類である。

## <EU の場合>

Tシャツの HS コードは 3 種である。

素材が分かれば HS コードは決定できる。糸の色やししゅうなどの確認は必要なし。



## 商品ごとの HS の数と確認必要箇所数の例

	確認箇所数		HS の数	
	日本	EU	日本	EU
カーディガン	*4	3	24	20
Tシャツ	*6	1	11	3
手袋	3	2	20	6
コート (注)	*4	2	7	10

\*ししゅうなどがあることで更に確認箇所が増えるもの

(注) コートについて、EU は HS の数は日本より多いが、確認箇所数は少ない。

## Tシャツの関税率について

### <基本>

- ・ししゅうしたもの、レースを使用したもの及び模様編みの組織を有するもの 16.8%
- ・異なる色の糸及びなせんしたもの 14%
- ・その他 11.2%

### <WTO協定加盟国からの輸入>

- ・異なる色の糸及びなせんしたもの 10.9%
- ・その他 7.4%

### <EPA締結国からの輸入>

- ・無税

基本関税率が適用されるのは、極一部の国のみ。

ほとんどの国は、刺繍・レース・模様編みの有無で税率は変わらない。